

さわやかスポーツフェスティバル2024
第32回 学童軟式野球ジュニア大会 開催要項

野々市市学童野球連盟

開催趣旨 本大会を「野々市市さわやかスポーツフェスティバル2024」の一環として位置づけし
野球の楽しさ・技術の向上を寄与する事を目的とし開催する。

主催 野々市市教育委員会・野々市市スポーツ協会・野々市市スポーツ少年団
野々市市スポーツ推進委員協議会

主管 さわやかスポーツフェスティバル実行委員会

主管協力 野々市市学童野球連盟

共催 野々市市野球協会

後援 野々市市連合町内会、北國新聞社

大会日程（会場） 6月2・16・23日（日） 「野々市市民野球場」
予備日 6月30日（日） 「野々市市民野球場」

※ 開門時刻は、全日程8：00

※ 今大会が順延する条件

「全軟県予選」並びに「県スポ少交流大会準々決勝」出場チームが、今大会と試合日程が重複した
場合、以降順延開催とする。

◎全軟県予選日程：6/8・9・15・16、予備日6/22・23

◎県スポ少大会日程（6月開催分）：ブロック戦 6/2・8・9、準々決勝以降 6/16・29・30

開会式 6月2日（日）8：40開催予定

※ 各チームは、8：30迄に集合願います。

※ プラカード持参

※ 前年度優勝・準優勝チームは、開会式にて賞典を返還願います。

- 前年度 優勝「御園学童野球クラブ」（優勝旗・優勝トロフィー）
準優勝「館野学童野球クラブ」（準優勝トロフィー）

※ 開会式アナウンス担当者は、8：15本部席集合し、開会式次第の確認を行う。

運営集合時間 各チーム2名の運営委員を要請 「野々市市民野球場」集合
大会1日目 7：00 大会2日目以降 7：30

表彰 優勝チーム 「表彰状」（実行委員会・市連盟・北國新聞社）
「優勝旗」「トロフィー」（市連盟）「優勝盾」（北國新聞社）
準優勝チーム「表彰状」（実行委員会・市連盟・北國新聞社） 「トロフィー」（市連盟）
第三位チーム「表彰状」（実行委員会・市連盟・北國新聞社） 「トロフィー」（市連盟）

抽選会 令和6年5月15日（木）19：00～「にぎわいの里 のいちカミーノ3F 研修室」

※ 監督・主将を要出席とします。主将はユニフォームを着用して下さい

※ 代理者の出席を認めますが、事前に連盟事務局まで申し出て下さい。

※ 予備抽選において、①を引いた選手が「さわスポ・ジュニア大会」、②を引いた選手が
「新人大会」、今年度両大会の選手宣誓者に任命される。尚、両大会で選手宣誓者とな

- った者は、翌年度の春季・夏季・秋季各大会の選手宣誓者には任命されない。
- ※ 開会式アナウンスは、選手宣誓者が所属するクラブが担当する。
 - ※ 連盟執行役員は、18：00集合

参加登録料 7,000円 抽選会当日に会計が申し受けます。

提出資料 選手登録申請書を5月12日(日)迄に、連盟事務局へメールにて申請願います。

【競技方法】

2024年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟「少年野球(③学童部)に関する事項」並びに一部、野々市支部ローカルルールを適用し、試合球は公認J級とする。

基本、連盟主催の大会開催要項を基準とするが、本大会に限り次の特別規定を設ける。

- ① チーム編成については、次のことを踏まえて事前に協議する事。
 - 5年生以下の選手9名以上とし、監督・コーチ・スコアラーを立てること。但し9名以上のチーム編成が不可能な場合、特別編成について、抽選会にて協議し、他のチーム(監督)の承認を得るものとする。
 - 6年生女子部員の登録は可。
 - 6年生男子部員は原則登録できない。但し、5年生以下で9名以上の登録が困難な場合は、抽選会で協議されたハンディキャップを課したうえで登録を認める。
 - クラブ員以外(5年生以下)の、臨時選手の登録申請を受理する。その場合、当該選手の「傷害保険」の加入は必須とする。
 - 登録選手は全員「背番号」装着を義務化。臨時登録選手の背番号は無い場合、本部から貸与する。
 - 単独でのチーム編成が困難な場合は、他チームとの混合チーム編成を認める。
 - 選手層が厚いなどの理由により、複数チームでの登録も認めるが、「監督」「コーチ」「スコアラー」の重複は認めない。
- ② 本投間及び塁間は学童規定により各1メートル手前に設定し、両翼・中堅はそれぞれ5メートル短に設定する。ホームベースは一般用を使用。
【バッテリー間】16m → 15m 【塁間】23m → 22m
【両翼】70m → 65m 【中堅】85m → 80m
ファールラインの12メートルを適用する。
- ③ 試合は5回戦とし、試合時間は1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。(コールドゲームの適用無し。)
- ④ 投手の投球数ガイドラインを適用。故意四球適用。(5年生70球・4年生以下の学年60球)
- ⑤ 指名打者制を適用。
- ⑥ 指導者育成の為、コーチ(背番号28又は29)が監督を代行する場合は、事前に連盟事務局まで申し出ること。尚、代行者はメンバー交換から試合終了までの一連を代行すること。この際、監督(背番号30)がベンチに入ることや、試合への介入は認められない。
- ⑦ 第2試合目のメンバー交換は2回裏終了時に指定場所にて行う。
- ⑧ 攻撃が長時間続いた場合、選手の体調を考慮し、本部の判断で試合を一時中断し、選手に給水をとらせる場合がある。(野々市支部ローカルルール適用)
中断する場合は、本部席から案内する。尚、1名の健康管理者を各ベンチ内に置く。